愛知県議会
6月定例会

不要・不急の大型事業よりも 暮らし・福祉・教育の充実を

日本共産党

6月議会は6月16日から7月5日まで開かれました。大規模展示場などの補正予算案、保育水準を下げる条例改訂、奨学金返済の訴えの承認などが上程されました。日本共産党県議団は、県民本位の立場で論戦しました。

保育士の配置緩和 「子どもの発達がまもれない」

保育士不足に「対処」する国の省令改悪に無批判に従って、県は保育園や認定こども園の保育士の配置基準を一定の条件の場合、「一定の知識・経験を有する者（無資格者）でもよい」とする条例改悪を上程しました。

わしの議員は、激増する認可保育所の事故の状況やその背景を明らかにして「緩和は許されない」と県を追及しました。また、「児童福祉法は、保育士の配置員数は重要な最低の基準、保育所における「児童の身体的、精神的、社会的な発達」を保障する基準です。この基準を改悪することは、児童の発達を保障できなくすることです」と条例改正に反対しました。

反対したのは、共産党議員団だけでした。

わしの議員

「全県庁あげて対策を」 子どもの貧困解消

わしの議員は、一人親世帯の貧困率が5割を超え、その原因が非正規労働であることを指摘、「貧困の連鎖」を断ち切るために、ひとり親家庭に対する児童扶養手当を、第2子以降は一律1万円増額し、支給対象も20歳未満まで拡大し、大学進学等の支援も行うことを提案しました。

さらに、中部大学や日本福祉大学の学生有志の学習支援、子ども食堂についても地域の取組みを紹介し、県の認識を問いました。県は、「大変有効な取り組みであり、市町村と連携して支援していきたい」と答えました。

また、児童養護施設で暮らせる期間を22歳までに延長することを求めました。

わしの議員は最後に、「子どもの貧困対策は、健康福祉部だけの課題ではありません。教育委員会など他の部署にも関わっています。全庁的に取り組んでいただきたい」と強く要望しました。

アジア競技大会招致 「財政不安、大型開発が便乗」

5月の臨時議会に突如上程されたアジア競技大会招致を今議会でも追及しました。共産党県議団は、「大会自体はスポーツを通じて国際平和と友好を促進し、スポーツの振興などでは賛成」としたうえで、2点を指摘しました。

福岡県は６００億円以上の財政確保が困難で立候補を断念しました。愛知県はいまだ試算をしていません。JOCに提出した開催構想に財政計画は書かれていません。

また、アジア競技大会を理由に、リニア新幹線、西知多道路、中部国際空港二本目滑走路など、無駄な大型開発を促進しようとしています。

格差と貧困が拡大し、福祉・教育・暮らしへの県政の充実が切望されているのに、これでは逆に、県民の負担が増えるばかりです。

下奥議員

「収支見通しなく、349億円投入」 大規模展示場

補正予算は、大規模展示場について３４９億円の債務負担行為を計上しました。さらに用地費が数百億円必要で、「コスト削減やなるべくお金がかからないように」という県の言い訳はすでに通用しません。

全体の積算根拠は未だ示されていません。現在あるのは既存の施設を６万平方メートルに見立てて収支のシミュレーションをしたものです。単なる推定であり架空の根拠でしかありません。千葉県幕張メッセが、結果的に赤字になって県が財政支援しているように、愛知県も同じ道を歩む可能性があり、県民の税金が湯水のごとく注ぎ込まれていくという問題があります。１０年２０年と県が負担を負う恐れのある大規模展示場は中止すべきです。

ご意見・ご要望をお寄せください。
日本共産党県議会報告
http://jcp-aichi-kengi.jp/
2016年7・8月
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2
発行：日本共産党愛知県議会議員団
TEL 052(954)6716
FAX 052(961)5420

県民のための県議会改革を

請願の「押印の取扱い」は議運で議論

日本共産党県会議員団は6月１０日、鈴木孝昌議長に対し６項目の「議会改革の申入れ」を行いました。

「請願の押印廃止」については、愛知県保険医協会が６月議会に陳情していますが、「押印義務は愛知だけ」などその問題点がマスコミに大きく報道されました。

議会運営委員会（わしの議員も所属）が開催され、「請願の押印の取扱い」が今年度に協議する項目の一つに決まりました。今後の議論が注目されます。

鈴木議長に申し入れるわしの・下奥議員

議会改革の申入れ事項

1. 愛知県以外の都道府県議会の議会会議規則は、請願者に「署名又は記名押印」を求めている、愛知県のそれは「氏名を記載し押印」と定め、押印を必須事項にしている。県民の請願権を広く保障するため、押印は廃止すること。
2. 「言論の府」たる議会は、発言権を保障されて初めて機関の役割を果たせる。少なくともすべての会派が、定例会ごとに本会議で質問できるように図ること。
3. 議論の活発化や県民への情報を公開するため、委員会もネット中継を行うこと。
4. 議員報酬は減額すること。報酬を審査する第三者機関を設置し県民の意見も集約して削減額を決定すること。
5. 政務活動費は減額すること。また、出納簿など領収書以外の帳簿類や支払先を公開するなど、透明性の向上・徹底をはかり使途を厳格化すること。
6. 慣例的な海外視察は廃止すること。

2015 年 12 月愛知県議会請願　※押印のない署名は無効と扱われ、有効受付数にカウントされない。

請願内容	請願者	請願署名数①（団体の提出数）	議会有効受付数②（県議会会議録記載数）	無効率%①-②/①
「教育の公平」をめざして、学費と教育条件の公私格差を抜本的に是正するために、私学助成の拡充を求める」について	愛知私学助成をすすめる会	4,250,000	1,229,440	71%
「学童保育施策の拡充を求める」について	愛知学童保育連絡協議会	68,037	38,716	43%
「安心して子どもを生み育てられるよう保育の公的責任の堅持と保育・学童保育施策の拡充を求める」について	愛知保育団体連絡協議会	300,019	84,005	72%
「全ての子どもたちにゆき届いた教育をすすめ心のかよう学校をつくる」について	あいち公立高校父母連絡会	56,008	20,162	64%
「子どもと保護者が安心できる少人数学級の実現を求める」について	子どもと親が安心できる30 人学級を求める会	11,193	8,730	22%

請願で賛成・起立する下奥議員・わしの議員

請願 共産党議員が紹介、議案として上程

諸団体の願いが県議会に請願として提出され、委員会と本会議で審議されました。

委員会では、請願者が3分間の時間制限があるなか、真剣に堂々と口頭陳述され、請願の採択を求めました。

本会議では、共産党議員は県民の切実な声を背負って賛成・起立しましたが、他会派の議員の起立はなく不採択となりました。

「米軍機オスプレイの飛来及び配備を認めない」

新婦人愛知県本部

５月20日、サミット警備を理由に名古屋空港にオスプレイ5機が着陸した。

日米間のルールで「住宅地上空で転換モード・ヘリモードでは飛ばない」としているにもかかわらず、転換モードでの飛行が確認されている。「オスプレイを県内空域で飛行させない意見書」と「県営名古屋空港の使用を認めない」ことを求める。

「福祉・保育人材確保対策」

全国福祉保育労組東海地方本部

「保育園落ちた」のブログが大きな話題になっているが、国の待機児童解消の対策は、保育士の配置基準を緩和するものである。

子どもの安全を守るには保育士の配置基準の向上こそが必要であり、保育所の増設と保育職員の処遇改善などの働き続けられる環境整備が、安心で安全な保育所の確保につながる。

「大高緑地での『ディノアドベンチャーライド名古屋』の２期工事の延期と環境調査を求める」

大高緑地を愛する会

大高緑地公園に恐竜パークが、当初計画の半分でオープンした。建設地付近はヒメボタルの生息、オオタカが営巣している。また、周辺住民への騒音も予想されるなどのことから、環境調査を求める。住民や利用者へ説明し、理解が得られるまで工事を延期することを求める。

意見書「海兵隊を含む米軍基地撤去を」 共産党議員団が提出

「沖縄で海兵隊軍属による殺人事件が発生した。事件は後を絶たず、再発防止対策では不十分である。日米地位協定の抜本改定や海兵隊の撤退、及び米軍基地の撤去を含む防止策を国に要望する」……総務政審会長会議で、共産党が提案しましたが、他会派の賛同がなく、愛知県議会の慣例により本会議に上程できませんでした。

ご意見をお寄せください

日本共産党
電話 052-954-6716　FAX 052-961-5420
ホームページ　http://jcp-aichi-kenngi.jp/